別紙1

現況報告書（令和2年4月1日現在）

1．法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
07 福島県	201 福島市	07201	9380005002342	01 一般法人	01 運営中

(7)法人の名称	社会福祉法人雄峰福祉会				
(8)主たる事務所の住所	福島県	福島市	仁井田字下川原１７番地		
(9)主たる事務所の電話番号	024-546-2727	(10)主たる事務所のＦＡＸ番号	024-563-6355	(11)従たる事務所の有無	2 無
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ	http://sinobunosato-welfare.jp/		(14)法人のﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	sinobunosato@beige.plala.or.jp	
(15)法人の設立認可年月日	平成18年10月10日	(16)法人の設立登記年月日	平成18年10月10日		

2．当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7~9	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績)（円）	0

(3-1)評議員の氏名 / (3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5) 他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
八巻 正	R1.6.1 ～ 令和2年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			0
渡邉 陽子	H29.4.1 ～ 令和2年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			1
小原 貞夫	H29.4.1 ～ 令和2年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			1
中島 靖治	H29.4.1 ～ 令和2年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			1
齋藤 千恵子	H29.4.1 ～ 令和2年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			1
佐野 京子	H29.4.1 ～ 令和2年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			1
千葉 幸雄	R1.6.1 ～ 令和2年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで			1

3．当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)（円）	3,360,000	1 特例有

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注) / (3-8)理事の任期	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤 / (3-9)理事要件の区分別該当状況	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況 / (3-13)前会計年度における理事会への出席回数
栗木 繁行	1 理事長 R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで	平成27年4月1日	1 常勤	令和1年6月19日	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無		3
栗木 繁	3 その他理事 R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで		1 常勤	令和1年6月19日	3 施設の管理者	2 無		3
村上 徹	3 その他理事 R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで		2 非常勤	令和1年6月19日	2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	2 無		3
田村 勝信	3 その他理事 R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで		2 非常勤	令和1年6月19日	2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	2 無		2
大内 トシ子	3 その他理事 R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで		2 非常勤	令和1年6月19日	2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	2 無		3
齋藤 一豊	3 その他理事 R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで		2 非常勤	令和1年6月19日	4 その他	2 無		3

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4．当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)（円）	0

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業 / (3-4)監事の任期	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況 / (3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日 / (3-7)前会計年度における理事会への出席回数
安齊 勝好	R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで	3 社会福祉事業に識見を有する者（その他）	4
二階堂 大三郎	R1.6.19 ～ 令和２年度の最終のものに関する定時評議員会まで	6 財務管理に識見を有する者（その他）	4

5．前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額（円）	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額（円）

6．当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数					
①常勤専従者の実数	2	②常勤兼務者の実数	1	③非常勤者の実数	0
		常勤換算数	1.0	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の人数					
①常勤専従者の実数	77	②常勤兼務者の実数	3	③非常勤者の実数	33
		常勤換算数	3.0	常勤換算数	14.0

7．前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数 評議員	理事	監事	会計監査人	(3)評議員会ごとの決議事項
令和1年5月29日	7	2	0	0	第1号議案 平成30年度収支決算および財産目録の承認について 第2号議案 新理事・監事の選任について 第3号議案 役員報酬および費用弁償規程の改正について

(4)うち開催を省略した回数	0

８．前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和1年5月29日	6	2	第1号議案 平成30年度事業報告(案)について 第2号議案 平成30年度収支決算(案)について 第3号議案 夏季賞与の調整について 第4号議案 利用定員変更について 第5号議案 長期借入金(運営資金)の借換について 第6号議案 給与規程の改正(案)について
令和1年6月20日	6	2	第1号議案 理事長互選について 第2号議案 業務執行の選任について
令和1年12月10日	5	2	第1号議案 運営規程の改正(案)について 第2号議案 預り金管理規程の改正(案)について 第3号議案 給与規程の改正(案)について 第4号議案 就業規則・嘱託職員就業規則・臨時職員就業規則の改正(案)について 第5号議案 短期資金の借換えについて
令和2年3月18日	5	2	第1号議案 令和元年度補正収支予算(案)について 第2号議案 令和2年度事業計画(案)について 第3号議案 令和2年度収支予算(案)について 第4号議案 就業規則の一部改正(案) について 第5号議案 給与規程の一部改正(案)について

(4)うち開催を省略した回数	0

９．前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	安齊　勝好 二階堂　大三郎
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特にない
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	求められた改善事項無 求められた改善事項無

１０．前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分	

１１．前会計年度における事業等の概要　－　(1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称				
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数（人／年）
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア 建設費	（ア）建設年月日	（イ）自己資金額（円）	（ウ）補助金額（円）	（エ）借入金額（円）		（オ）建設費合計額（円）	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	（ア）－１修繕年月日（１回目）	（ア）－２修繕年月日（２回目）	（ア）－３修繕年月日（３回目）	（ア）－４修繕年月日（４回目）		（ア）－5修繕年月日（５回目）	（イ）修繕費合計額（円）	
002	信夫の里	01030202	特別養護老人ホーム（介護福祉サービス）			特別養護老人ホーム信夫の里				
		福島県	福島市	仁井田字下川原１７番地		2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成19年7月1日	80	27,971
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	信夫の里	02120402	老人短期入所施設（短期入所生活介護）			ショートステイ信夫の里				
		福島県	福島市	仁井田字下川原１７番地		2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成19年7月1日	20	5,816
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	信夫の里	02120202	老人デイサービスセンター（通所介護）			デイサービスセンター信夫の里				
		福島県	福島市	仁井田字下川原１７番地		2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成19年7月1日	30	7,445
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	信夫の里	02120101	老人居宅介護等事業（訪問介護）			ヘルパーステーション信夫の里				
		福島県	福島市	仁井田字下川原１７番地		2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成19年7月1日	45	2,264
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
002	信夫の里	06260301	（公益）居宅介護支援事業			居宅介護支援事業所信夫の里				
		福島県	福島市	仁井田字下川原１７番地		2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成19年7月1日	78	0
		ア建設費								
		イ大規模修繕								
001	本部	00000001	本部経理区分			本部				
		福島県	福島市	仁井田字下川原１７番地		2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成18年10月10日	8	0
		ア建設費								
		イ大規模修繕								

１１．前会計年度における事業等の概要　－　(2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称				
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数（人／年）
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア 建設費	（ア）建設年月日	（イ）自己資金額（円）	（ウ）補助金額（円）	（エ）借入金額（円）		（オ）建設費合計額（円）	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	（ア）－１修繕年月日（１回目）	（ア）－２修繕年月日（２回目）	（ア）－３修繕年月日（３回目）	（ア）－４修繕年月日（４回目）		（ア）－5修繕年月日（５回目）	（イ）修繕費合計額（円）	

１１．前会計年度における事業等の概要　－　(3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称				
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数（人／年）
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）								
		ア 建設費	（ア）建設年月日	（イ）自己資金額（円）	（ウ）補助金額（円）	（エ）借入金額（円）		（オ）建設費合計額（円）	ウ 延べ床面積	

		イ 大規模修繕	（ア）－１修繕年月日（１回目）	（ア）－２修繕年月日（２回目）	（ア）－３修繕年月日（３回目）	（ア）－４修繕年月日（４回目）	（ア）－5修繕年月日（５回目）	（イ）修繕費合計額（円）

１１．前会計年度における事業等の概要 － (4)備考

11-2．地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲)含む）

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組⑨（その他）	実習生の受入れ	当施設
	実習生や研修生等の受入れによる福祉人材の教育	
地域における公益的な取組⑨（その他）	台風19号による被災施設への援助	被災施設
	災害時の他施設への備蓄水供出	

１２．社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

（社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません）

（1）社会福祉充実残額等の総額（円）	0
（2）社会福祉充実計画における計画額（計画期間中の総額）	
①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）	0
②地域公益事業（円）	0
③公益事業（円）	0
④合計額（①＋②＋③）（円）	0
（3）社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）	0
②地域公益事業（円）	0
③公益事業（円）	0
④合計額（①＋②＋③）（円）	0
（4）社会福祉充実計画の実施期間	～

１３．透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

①任意事項の公表の有無	
㋐事業報告	1 有
㋑財産目録	1 有
㋒事業計画書	1 有
㋓第三者評価結果	1 有
㋔苦情処理結果	1 有
㋕監事監査結果	1 有
㋖附属明細書	2 無

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費（円）	408,040,579
②施設・設備に係る公費（円）	1,262,000
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額（円）	96,578,214

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度

１４．ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

①実施者の区分	04 税理士法人
②実施者の氏名（法人の場合は法人名）	（株）ＫＦＳ
③業務内容	イ 財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援
④費用［年額］（円）	

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄庁から求められた改善事項

①
1 監事1名について、理事会を2回続けて欠席していることが確認された。
監事の理事会への出席は、必要がある場合には意見を述べ、理事や理事会の職務に対する
牽制を及ぼす観点から重要であるため、法律上義務とされる事から2回続けて欠席したことは
不適切である。
今後、監事の職責を十分に認識し、改めること。
2 監事選任に関する評議委員会の議案について、監事の過半数の同意を得る必要があるが、
監事の同意を得たことが確認できなかった。
3 平成28年度決算における資金収支計算書上、人件費支出が予算に対し決算額が、
580万余不足したまま決算処理されていた。
補正予算の編成が必要とみられる軽微な範囲とは言えない乖微について
補正予算が編成されていなかったものと判断する。
4 計算書類や財産目録及び附属明細書など、旧様式により作成されていた。
平成29年度決算より社会福祉法人新会計基準による新様式により作成すること。
5 （1）【基本財産の増減の内容及び金額】欄において、
投資有価証券が前年度基本財産に記載されていなかった。必要な修正を行うこと
（2）【固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期未残高】欄における
【器具及び備品】欄の取得価額について、固定資産台帳上の数字と突合してなかった。

②
1 今年度は必ず監事2名の都合を確認し理事会の日程を決めるように改めます。
2 次期監事の候補者の審議を行った理事会に監事1名が欠席した際、
同意を受けた旨の記録もとっていませんでした。今後は必ず監事の同意を事前に
3 3月分の法定福利費、事務職員法定福利費配分の見込みを失念しました。平成30年度補正予算作成時には
十分に留意いたします。
4 平成29年度決算作成時には十分留意します。
5 （1）定款28条第2項に「基本財産は建物および敷地」とあり、第3項に
「その他財産は基本財産以外の財産」とあるため平成28年度から補正しました。
（2）注記表を精査し修正いたしました。今後十分留意いたします。

②実施した改善内容

１５．その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●　）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	